老舗の表現力

タナベが手がけるカスタマイズの対象は、スポーツカーだけでなく、ランドクルーザープラドやハイラックスなどの大型四駆、ジムニーやハスラーなどの小型四駆、ハイエースまで、裾野は広い。ここでは、SSRブランドにラインナップする最新ホイールを紹介する。

圧倒的多数の人が支持するモノを、生み出すことのできるメーカーがある。それに値段とされる要素は、いくつかあるはずだ。まず独自のアイディアを考え出せること、そのアイディアは、洗練されていて、人々の感受性を刺激するものであること、さらに、それをカタチにできる手段を持っていなければ意味がない。また、対象が使うモノならば、実用性を欠いては、つけられる評価も低くなる。

通称「ローダウン」と呼ばれるスタイルの先駆者、タナベ。昭和の時代、手がけるカスタマイズ用のパーツは、製品の確かさが話題となり、全国の、特に走り屋の間では、憧れのパーツと目されていた。いまタナベのSSRブランドでは、SUV&4WDに向けたアルミホイール「DEVIDE」を展開しており、その新作として「DEVIDE FT」「DEVIDE X03J」がリリースされている。

DEVIDE FTは、いかなる悪路にも対応できるスタイルを持つ。特徴的な12本スポークは、ボリッシュ部をスポークエンドからセンターに向けてあえてフラットに設計することで、ディープゴールド（新色）を最大限にアピールし、性能とデザイン性を満足させている。加えて補強リブをアウターリム全体に施し、ホイール全体の強度を確保している。対応車種は、ハスラー、ジムニー、エクストレイル、RAV4、デリカD:5、ランドクルーザープラド…と幅広く、PCDに合わせ、最適なセンターキャップが用意されている。

DEVIDE X03Jは、ジムニー、ジムニーシエラ向けのモデルとなる。高い強度や剛性を確保したまま、限界までウェイトを削減。強さと軽さを追求したSスポークで構成されるディスクは、センターに向けて落ち込むダイナミックなコンケイブを採用。リムの外周も切削することで存在感を強調している。一気に落ち込む迫力のセンターパートも、マシニング処理されており、存在感がアップしている。

四駆ファンに向けて送り出されたFTやX03Jなら、人よりも何歩も先をリードするスタイルの創造に一役買うこと間違いなし、だ。

tanabe SSR

●お問い合わせ：タナベ（https://www.rd-tanabe.com/）

スペーシアギアにDEVIDE FTを装着。